

特集

セルフ・ネグレクト 事例の押さえるべき ポイント

早期発見・支援・予防に活かす
保健師の視点



セルフ・ネグレクトは、地域住民からの苦情という形で発見される場合も多く、保健師は支援を拒否する本人と近隣住民との間に挟まれ、ジレンマを抱えることもある。本特集では、母子など高齢者以外の対象も含めたセルフ・ネグレクトの現状や、その背景にある問題、支援のポイントを考える。

- セルフ・ネグレクトの今日的課題と支援のポイント
- セルフ・ネグレクトの背景にある精神医学的問題
ごみ屋敷問題から解決策を探る
- セルフ・ネグレクトとアルコール問題との関連
- 母子保健におけるセルフ・ネグレクトの問題と
保健師の対応
- 【横浜市の取り組み】
いわゆる「ごみ屋敷」対策 チーム横浜での取り組み
- 【芦屋市の取り組み】
多問題複合支援ニーズを抱えた世帯の支援
庁内連携の推進による包括的支援体制の構築